

RVG 142, RVG 5200 & RVG 6200



安全、規制および技術仕様ユーザーガイド

通知

RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 の規制情報と技術仕様ユーザーガイドには、装置の安全に関する指示、規制に関する情報および技術仕様に関する情報が含まれています。システムを最も効果的な方法でお使いになるために、このガイドを十分に理解されることをお勧めします。

このガイドのいかなる記述も関係者に通告、正当化または通知されることなく変更されることがあります。

このガイドのいかなる部分も Carestream Dental LLC の明示の承諾なしに複製できません。合衆国連邦法では、この装置の販売は歯科医師または医師本人または、歯科医師または医師の注文による場合に制限されています。

この文書の原文は英語です。

マニュアル名: RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 の安全、規制および技術仕様ユーザーガイド
パート番号 : SM847_ja

改訂番号 : 06

プリント日 : 2020-10

RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 は医用機器に関する指令93/42/EECに準拠しています。



目次

| | |
|--|---------------|
| 1 安全情報 | - 4 - |
| 使用目的 | - 4 - |
| このガイドで使用されている表記規則 | - 4 - |
| 警告および安全性に関する指示 | - 5 - |
| 衛生と消毒 | - 6 - |
| センサーヘッドの洗浄 | - 6 - |
| センサーケーブルの洗浄 | - 6 - |
| 位置決めアクセサリの洗浄および消毒 | - 6 - |
| RVG Connect 装置の洗浄 | - 7 - |
| マークおよびラベルのシンボル | - 8 - |
| ラベルの位置 | - 9 - |
| 2 規制に関する情報 | - 10 - |
| 一般的規制に関する情報 | - 10 - |
| 国際規制の遵守 | - 14 - |
| 3 技術仕様 | - 15 - |
| 工場 | - 15 - |
| 製造者 | - 15 - |
| モデル | - 15 - |
| RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 技術仕様 | - 16 - |
| RVG Connect 技術仕様 | - 17 - |
| コンピュータシステムの最低要件 | - 18 - |
| イメージング性能情報 | - 18 - |
| 画質のコントロール | - 18 - |
| 環境要件 | - 19 - |
| 4 連絡先 | - 20 - |
| 製造元の住所 | - 20 - |
| 工場 | - 20 - |
| 認定代理店 | - 20 - |

1 安全情報

使用目的

RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 デジタル口腔内X線センサーは、歯科医師、口腔外科医および歯科矯正医の指示の下、歯顎顔面領域のX線イメージングのための歯科領域の画像の作成に使用されることを目的としています。

RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 は、取得した画像を USB ケーブルによりコンピューターに転送します。それには、従来の口腔外 X 線源およびイメージング ソフトウェアなどの追加コンポーネントが必要です。

さらに、RVG 6200 は LAN (ローカルエリアネットワーク) に接続された RVG Connect 装置とともに使用できます。

このガイドで使用されている表記規則

次の特別なメッセージは、情報を強調するか、人または機器への潜在的なリスクを示します。



警告：安全に関する指示に従うことにより、ご自身や他の方が怪我をしないよう警告します。



重要：問題を引き起こす可能性のある状態に対し注意を喚起します。



注記：重要な情報を強調します。



ヒント：その他の情報およびヒントを提供します。

警告および安全性に関する指示



警告：

デバイス

- この安全性情報は、RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 を使用する前に良く読み、理解しておいてください。
- この装置の操作とメンテナンスは、お客様の責任です。このデバイスを操作できるのは、法律上の有資格者のみです。デバイスを使用する人は、使用のためのトレーニングが必要です。必要な場合、訓練を受けた認定技術者が点検およびメンテナンスの操作を行ってください。
- この装置は、現行の設置基準に準拠している X 線室に設置します。この場所から患者と視覚的または聴覚的にコミュニケーションを維持することができ、また、照射している間、画像取得インターフェイスモジュールにアクセスできることが必要です。
- 地震の恐れがある場合は装置を絶対に動作させないでください。地震の後には、再び使用する前にデバイスが正常に動作することを確認してください。この注意に従わなかった場合、患者を危険に曝す場合があります。
- 被ばくからの安全を保つための条件および操作指示が守られないと、X 線機器は患者とオペレータにとって危険です。
- デバイスまたはそのコンポーネントを廃棄する場合はサービス技術者にお問い合わせください。
- この装置を変更することは許されません。
- この装置を酸素濃度の高い環境で絶対に使用しないでください。この装置には可燃性麻酔薬または可燃性試薬を使用しないでください。
- 本書に指定され、Carestream Dental が販売するアクセサリ以外のものを使用することはお勧めできません。
- 患者の口腔内に入れる前に、一回限り使用の使い捨て保護用衛生カバーで、RVG センサをカバーする必要があります。
- 二次汚染を避けるには、新しい患者毎に、新しい専用カバーを使用し、RVG センサを消毒してください。
- 良質の画像を確保するために、RVG センサーをワークステーションの背面の USB ポートに接続する必要があります。
- RVG Connect: 静的 IP アドレスの管理と割り当てはネットワーク管理者が行う必要があります。
- RVG Connect: 画像回復メカニズムをスムーズに機能させるためには、RVG Connect 装置のスイッチをオフにせず、RVG Connect 装置からイーサネットケーブルを取り外さないでください。
- RVG アイコンがイメージング フトウェアで緑色の場合のみ患者の口にセンサーを配置します。
- RVG センサーが熱すぎる場合、RVG センサーを取り外して認定サービス技術者に連絡します。

コンピューター

- RVG 5200 または RVG 6200 または RVG 142 には、DI/RI (二重分離/強化分離) により主電源と分離された低電圧-低出力 (<15W) の電源が必要です。コンピューターの USB ポートまたはハブは、DI/RI 分離により主電源と分離されています。
- データ処理システムおよび画面の詳細は、コンピューターのインストール・ガイドをご覧ください。CPU の周囲は適切な換気を確認するために十分な空間を取ってください。
- 必ず Microsoft Windows アップデートを使用して、最新のセキュリティパッチを正しくインストールしてください。

衛生と消毒

センサーヘッドの洗浄



警告：

- 一人の患者が終了する度にセンサヘッドを消毒してください。
- センサの重大な損傷の原因になるためセンサを絶対に加圧滅菌器に入れしないでください。
- UV 消毒や超音波洗浄は、センサーに重大な損傷を発生しますので、使用しないでください。
- 保護用衛生カバーを取り外す場合、センサのケーブルでセンサを動かさないでください。
- 消毒の前にまず、RVG センサを洗浄する必要があります。
- 製造業者の指示に従って消毒剤を使用する必要があります。

消毒の前にまず、RVG センサを洗浄する必要があります。これを行うには以下のステップに従います：

1. 保護用の衛生カバーを取り外します。
2. 使い捨て布雑巾または面ブラシで、センサー表面のゴミや有機物を除去します。
3. センサーのゴミの有無を検査します。ゴミが残っていたら清掃を繰り返します。
4. センサーヘッドを消毒用の使い捨て布で消毒または結核菌殺菌性を示すラベルが貼付された中度の病院用消毒液（例：塩素を含む製品、アルコール、フェノール成分、ヨードフォアが入った第4級アンモニウム化合物、EPA 登録塩素ベースの製品）に浸します。**製造元の使用説明書に従う必要があります。**




センサーケーブルの洗浄

ケーブルは結核菌殺菌性を示すラベルが貼付された中度の病院用消毒液を浸み込ませた消毒用の使い捨て布で洗浄する必要があります。

位置決めアクセサリの洗浄および消毒

位置決めアクセサリの日常のメンテナンス作業

| アクセサリ | メンテナンス作業 |
|---------|--|
| RVGホルダー | RVGホルダーの洗浄 消毒の前にまず、RVG センサーを洗浄する必要があります。 センサーホルダーを洗浄するには、以下のステップに従います： <ol style="list-style-type: none">1. すべてのゴミおよび有機物を使い捨て雑巾で取り除きます。2. 流水ですすぎます。3. ソフトブラシを使用して、温かい水道水および石鹼または洗剤でこすります。4. 流水ですすぎます。5. 圧縮空気や衛生的な使い捨ての布を用いてアクセサリを乾燥させます。6. RVG センサーホルダーの残りのゴミを目視検査します。残りのゴミがある場合ステップ 1 ~ 5 を繰り返します。 |

| | |
|---------------|--|
| RVG ホルダー (続き) | <p>RVG ホルダーの消毒</p> <p> 警告：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 米国 FDA 認可の医用オートクレーブ機器または地方自治体が承認するものを必ず使用する必要があります。 • RVG センサー ホルダーを消毒するために化学オートクレーブを絶対に使用しないでください。 • オートクレーブ機器製造業者が推奨する操作パラメータに常に従わなければなりません。 • FDA 認可または CE マーク付きの標準包装材を使用します。 <p>RVG センサー ホルダーを洗浄後消毒するには、以下のステップに従います：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 蒸留水を使用して 134°C (273°F) で蒸気加圧滅菌を3分間行います。 2. 使用前に乾燥させます。 <p> 警告：オートクレーブの金属部分と直接接触しないようにしてください。</p> |
| アームおよびリング | <p>アームおよびリングの消毒</p> <p>アームおよびリングを消毒するには、以下のステップに従います：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 金属アームとプラスチック リングを分解します。 2. コンポーネント上のすべての残留物を温水と石鹼で除去します。 3. コンポーネントは消毒ポーチに入れ、オートクレーブ内壁や加熱部品と離して、オートクレーブの中央トレイに入れます。プラスチック部品は、溶融や歪を防止するために、金属アームとは別のポーチに入れる必要があります。 4. 次の患者の前に、132°C (270°F)の蒸気加圧滅菌を10分間行います。 <ul style="list-style-type: none"> • 134°C(273°F) を超えてはいけません。 • フェノール系グルタルアルデヒドは使用しないでください。 • 特殊用途または超音波クリーナーは使用しないでください。 • CHEMIClave または乾式加熱滅菌しないでください。 • 低温滅菌しないでください。 <p> 注記：プラスチック部品の寿命は短いので、定期的な交換が必要です。どんな滅菌方法でもプラスチック部品の寿命は短くなります。</p> |

RVG Connect 装置の洗浄

RVG Connect 装置は結核菌殺菌性を示すラベルが貼付された中度の病院用消毒液を浸み込ませた消毒用の使い捨て布で洗浄する必要があります。

マークおよびラベルのシンボル



IEC 60601-1 規格に準拠する BF タイプ装置のシンボル



欧州連合では、本シンボルは次のことを示します：本製品を絶対に塵容器に棄てずに、適切な回収およびリサイクル施設を使用すること。
本製品に適用される収集および再生プログラムに関する詳細については、お近くの販売代理店にお問い合わせください。



警告



取扱説明書/冊子を参照してください。



製造日。



製造業者の住所。

ラベルの位置

下図に、RVG 5200、RVG 6200、および RVG Connect のラベルの位置を示します。

図 1 : RVG 142、RVG 5200、および RVG 6200 センサーボックスのラベル



図 2 : RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 の USB ケーブルラベル

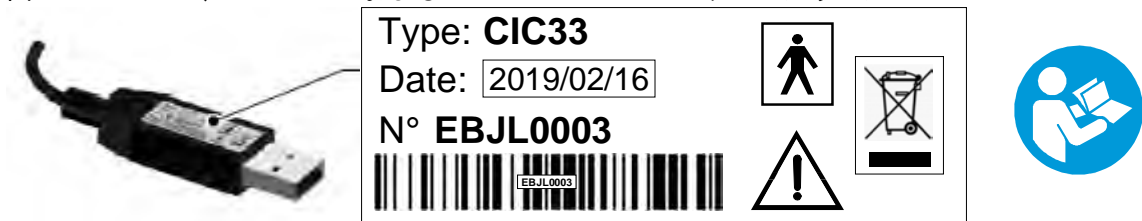
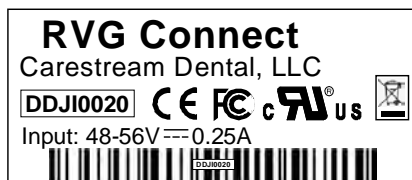


図 3 : RVG 142 製品ラベル



図 4 : RVG Connect 装置ラベル



2 規制に関する情報

一般的規制に関する情報

| 欧州および国際規格の遵守 | |
|----------------------------|--|
| EN 60601-1/IEC 60601-1 | 医用電気機器、第 1 部：基礎安全および基本性能に関する一般要求事項 |
| EN 60601-1-2/IEC 60601-1-2 | 医用電気機器、第 1-2 部：基礎安全および基本性能に関する一般要求事項 - 副通則：電磁妨害 - 一般要求事項および試験。 |
| EN 60601-1-6/IEC 60601-1-6 | 医用電気機器、第 1-6 部：基礎安全および基本性能に関する一般要求事項 - 副通則：使いやすさ |
| EN 62366/IEC 62366 | 医用装置 - 医用装置へのユーザビリティエンジニアリングの適用 |
| EN ISO 14971 | 医用装置 - 医用装置へのリスクマネジメントの適用 |
| EN ISO 15223-1 | 医用装置 - 医用装置のラベル、ラベリングおよび提供する情報に用いる記号 - 第1部：一般要求事項 |
| EN 1041 | 医用装置製造業者により提供される情報 |
| EN 62304/IEC 62304 | 医用装置ソフトウェア - ソフトウェアのライフサイクルプロセス |
| EN ISO 10993-1 | 医用装置の生物学的評価 - 第 1 部：リスクマネジメントプロセスにおける評価及び試験 |
| CAN/CSA C22.2 N°60601-1 | 医用電気機器 - 第 1 部：基礎安全および基本性能に関する一般要求事項 |
| ANSI/AAMI ES60601-1 | 医用電気機器 - 第 1 部：基礎安全および基本性能に関する一般要求事項 |

EN/IEC 60601-1による分類

| | |
|-------------|---|
| 感電に対する保護の種類 | クラス1 機器 |
| 感電に対する保護等級 | BFタイプ |
| 危険な浸水に対する保護 | 通常の装置 |
| 運転モード | 連続操作 |
| 可燃性麻醉薬 | 可燃性麻醉薬または空気、酸素や亜酸化窒素と可燃性麻醉薬の混合物が存在する場所での使用には適していません |

EN/IEC 60601-1-2との適合

電磁両立性に関する注意事項



警告：

- 医用電気機器には、電磁両立性（EMC）に関する特別な注意が必要です。
- RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 は専門的なヘルスケア環境で使用するよう設計されています。
- RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 は、本文書に記載された EMC 情報に従って、設置、運用する必要があります。
- 通信機器：携帯およびモバイル無線周波数（RF）通信機器は、RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 の電磁両立性に悪影響を及ぼす可能性があります。
- RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 は、その他の機器が CISPR エミッション要件に準拠している場合でも、その他の機器の干渉を受けます。

RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 コンポーネント

センサー

USBケーブル 長さ ≤ 3 メートル

RVG Connect RVG 6200 のみと使用する



警告：

- 使用制限：Carestream Dental LLC が内部コンポーネントの交換用として販売するケーブル、アクセサリやトランスデューサを除く、ユーザーガイドで指定された以外のアクセサリ、ケーブルやトランスデューサを使用すると RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 のエミッションを増加、あるいは、電磁イミュニティの減少を生じることがあります。
- RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 は、その他の機器に隣接して、またはそれらと積み上げて使用してはなりません。隣接または積み重ねて使う必要がある場合は、RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 を使用する構成を観察し、運転が正常であることを確認する必要があります。

RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 は、下に示す電磁環境で使用するように設計されています。RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 のお客様またはユーザーは、確実にそのような環境で使われるようにする必要があります。

| エミッション試験 | 遵守 | 電磁環境 - ガイダンス |
|---------------------------------------|--------|---|
| RF エミッション CISPR 11 | グループ 1 | RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 の RF エネルギーは内部機能の必要性のみに使用されます。従って、RF エミッションは大変低く、近くの電子機器と干渉することはありません。 |
| RF エミッション CISPR 11 | クラス B | RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 は、屋内施設と屋内用目的に使用するビルに供給する公共の低電圧電力供給ネットワークに直接接続された施設など、すべての施設での使用に適しています。 |
| 高調波エミッション IEC 61000-3-2 | クラス A | |
| 電圧変動/ フリッカーエミッション IEC 61000-3-3 | 準拠 | |

ガイダンスおよび製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ

RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 は、下に示す電磁環境で使用するように設計されています。RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 のお客様またはユーザーは、確実にそのような環境で使われるようにする必要があります。

RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 センサーの基本性能は画質です。

画質はコントラストおよび解像度の用語で規定してあります。

| イミュニティテスト | IEC 60601 試験レベル | 電磁環境 - ガイダンス |
|--|---------------------------|---|
| 静電放電 (ESD) IEC 61000-4-2 | ±8 kV 接触 ±15 kV 気中 | 床は、木製、コンクリートまたはセラミックタイルにしてください。床が合成材料で覆われている場合、相対湿度は少なくとも 30 % 以上にしてください。 |
| 電気的高速トランジエント/バースト IEC 61000-4-4 | 電力線 ±2 kV 入力/出力線 ±1 kV | 主電源の品質は、一般的な商業または病院環境用にしてください。 |
| サージ IEC 61000-4-5 | 該当なし | 該当なし |
| 電源入力ラインの電圧低下、短時間の停電および電圧変化 IEC 61000-4-11 | 該当なし | 該当なし |
| 電源周波数 (50/60 Hz) 磁場 IEC 61000-4-8 | 30 A/m | 電力周波数磁場は、一般的な商業または病院環境における一般的な場所の特徴を持つレベルにしてください。 |

注記： UT は試験レベル適用前の AC 主電源電圧です。

ガイドランスおよび製造元による宣言 - 電磁イミュニティ(IEC 6060112)

RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 は、下に示す電磁環境で使用するように設計されています。RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 のお客様またはユーザーは、確実にそのような環境で使われるようにする必要があります。

| イミュニティテスト | IEC 60601 試験レベル | 電磁環境 - ガイドランス |
|-------------------------|---|--|
| 伝導性 RF IEC 61000-4-6 | 3 Vrms 150 kHz ~ 80 MHz およ び ISM 周波数およびア マチュア無線周波数で 6V | 治療施設の専門ヘルスケア環境 |
| 放射線 RF IEC 61000-4-3 | 3 V/m 80 MHz ~ 2.7 GHz IEC 60601-1-2 の表 9 に 従う試験レベルおよび周 波数：2014 | 警告：ポータブル RF 通信機器（アンテナケーブルおよび外部アンテナなどのペリフェラルを含む）はメーカーによって指定されたケーブルを含んで RVG のいかなる部分にも 30 cm (12インチ)以内に近づけて使用しないでください。そのようにしない場合は機器の性能悪化が起こる可能性があります。 |

注記：これらのガイドラインがすべての状況に適用できるわけではありません。構造物、物体および人間からの吸収および反射により、電磁波伝搬が影響されます。

a. 無線(携帯/コードレス) 電話および陸上移動無線の基地局、アマチュア無線、AM・FM ラジオ放送および TV 放送などの、固定送信機からの電界強度は、正確に理論的に予測できません。固定 RF 送信機による電磁環境を評価するには、電磁サイトの調査を考慮してください。RVG システムが使用されている位置で測定した電界強度が、上記の該当する RF 遵守レベルを超える場合、RVG システムを観察し、運転が正常であることを確認する必要があります。性能に異常がある場合は、RVG の向き変更や位置変更などの追加措置が必要な可能性があります



注記：遮断しない通信は、電磁両立性のために不可欠です。

国際規制の遵守

医用装置指令93/42/欧州経済共同体(EEC)、2007/47/EECで修正されたルール16によるクラスIIa。RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 は、X 線診断画像記録のための能動装置です。

2007/47/EECによって修正されたルール 12 に従う医用装置指令 93/42/ 欧州経済共同体(EEC)。RVG Connect 装置は能動装置です。

装置と放射線管理のための FDA センター(CDRH-CFR タイトル21 第1章) (米国)
医用装置規則 (カナダ)。

RVG Connect についての連邦通信委員会(FCC、パート15)(米国)

電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する指令 2011/65/EU(RoHS)

3 技術仕様

工場

TROPHY

4, Rue F. Pelloutier, Croissy-Beaubourg

77435 Marne la Vallée Cedex 2, France

製造者



Carestream Dental LLC

3625 Cumberland Boulevard, Suite 700,
Atlanta, GA USA 30339

モデル

RVG 5200

RVG 6200

RVG 142

RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 技術仕様

| コンポーネント | 仕様 |
|--------------|--|
| RVG センサー | |
| センサー テクノロジー | CMOS シンチレーター 光ファイバー* |
| センサー マトリックス | サイズ 1: 1168 x 1562 ピクセル サイズ 2: 1402 x 1874 ピクセル |
| センサー活性面寸法 | サイズ 1: 22.2 x 29.6 ミリ サイズ 2: 26.6 x 35.5 ミリ |
| グレースケール | 4096 灰色レベル(12 ビット) |
| 寸法 | サイズ 1: 27.6 mm (幅) x 37.7 mm (高さ) x 7.3 mm (奥行き) サイズ 2: 32,2 mm (幅) x 44,2 mm (高さ) x 7.3 mm (奥行き) |
| 重量 | サイズ 1: 65 g サイズ 2: 75 g |
| 入力電圧 | 5V DC (USB インターフェイス) |
| USB インターフェイス | USB 2.0 高速 |
| USB コネクタ | プラグの種類 A |

*光ファイバー : RVG 5200 および RVG 6200 とだけ使用可能

RVG Connect 技術仕様

| コンポーネント | 仕様 |
|----------------|---------------------------------------|
| RVG Connect | |
| イーサネットインターフェイス | 100 BaseT |
| USB コネクタ | コンセントの種類 A |
| USB インターフェイス | USB 2.0 高速 |
| 電源装置インターフェイス | イーサネットの電源 (POE) 802.3af |
| 寸法 | 60 mm (幅) x 115 mm (高さ) x 30 mm (奥行き) |
| 重量 | 120 g |
| 入力電圧 | 48 - 56 V DC |

コンピュータシステムの最低要件

コンピュータと周辺機器は、IEC 60950 規格に適合する必要があります。

| 項目 | ディスプレイと画像取得 |
|--------------|---|
| CPU | 2 GHz Intel Duo Core |
| RAM | 2 GB |
| ハードディスクドライブ | ソフトウェアのインストール用として、1.2 GB ソフトウェアを使用するための、空き容量 80 GB |
| グラフィックボード | 256 MB の RAM 搭載 Nvidia/ATI ベース基板 |
| ディスプレイ | 1024 x 768 の最小画面解像度 32 ビットカラーモード |
| オペレーティングシステム | Windows 10 (64ビット) |
| USB 2.0 | 2ポート使用可 |
| イーサネット | 100 BaseT |
| CD/DVD ドライブ | DVD-ROM ドライブが本製品のインストールに必要です。 |
| バックアップメディア | リムーバブル/ポータブル、外付けハードディスクドライブ |

イメージング性能情報

RVG 142、RVG 5200 および RVG 6200 のイメージング性能は、IEC 61223-3-4: 2000 規格に準拠しています。

画質のコントロール

最善の結果を得るためには、画質のコントロールテストを実行します。これを行う方法については、[ユーザーおよびインストール・ガイド](#)をご覧ください。

環境要件

| 周囲動作条件 | |
|--------|--------------|
| 温度 | 10 – 40 °C |
| 相对湿度 | 30 – 85% |
| 気圧 | 700～1060 hPa |
| 高度 | 最大 3,000 m |

| 保管条件 | |
|------|--------------|
| 温度 | -10 – 60 °C |
| 相对湿度 | 10 – 90% |
| 気圧 | 700～1060 hPa |

| 輸送条件 | |
|------|--------------|
| 温度 | -10 – 60 °C |
| 相对湿度 | 10 – 90% |
| 気圧 | 700～1060 hPa |

4 連絡先

製造元の住所



Carestream Dental LLC

3625 Cumberland Boulevard, Suite 700,
Atlanta, GA USA 30339

工場

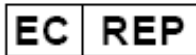
Trophy

4, Rue F. Pelloutier, Croissy-Beaubourg

77435 Marne la Vallée Cedex 2, France

認定代理店

欧州共同体認定代理店



Trophy

4, Rue F. Pelloutier, Croissy-Beaubourg

77435 Marne-la-Vallée Cedex 2, France

ブラジル認定代理店

CARESTREAM DENTAL BRASIL EIRELI

Rua Romualdo Davoli, 65

1º Andar, Sala 01 - São José dos Campos

São Paulo - Brazil

CEP (郵便コード): 12238-577

For more information, visit: www.carestreamdental.com